

博士後期課程(博士) / 看護学 / 実践看護科学分野

科目コード:300007

成人看護科学特論 Theory in Adult Nursing

| | | | | | |
|---------------|---|-------|-------|------|----|
| 担当教員 | 紺家 千津子、峰松 健夫、臺 美佐子、今井 美和、平居 貴生、大貝 和裕、長谷川 陽子 | | | | |
| 実務経験 | | | | | |
| 開講年次 | 1年次前期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択 | 選択 | 時間数 | 30 | | |
| 該当ディプロマポリシー | (1) ○ | (2) ○ | (3) ◎ | | |
| Keywords | 看護理論、研究デザイン、研究課題、システム構築・看護介入 | | | | |
| 学習目的・目標 | 《学習目的》 患者の対象の健康レベルに応じた看護を包括的視点に立って実践するために必要な理論や研究技法を修得する。 《学習目標》 成人看護領域における対象を理解する上で、必要な国内外の理論を説明することができる。 | | | | |
| 授業計画・内容 | 1. 研究領域の基盤となる主要な概念や利用可能なエビデンスのレビュー方法を理解した上で知見を収集する。 2. エビデンスの活用と社会実装に向けての課題を検討する。 3. 臨床課題を解決するケア方法を導き出す研究手法について、社会実装をも考慮し研究課題を検討する。 | | | | |
| 教科書 | なし | | | | |
| 参考図書等 | 随時紹介する | | | | |
| 評価方法・基準 | ゼミへの参加度 30%、授業中に提示する課題 70% | | | | |
| 関連科目 | 成人看護科学演習A・B | | | | |
| 教員から学生へのメッセージ | 臨床課題を研究で解決する方法を本授業の中で学んでほしい。 | | | | |